



## 記念病院整形外科リウマチ科04年手術実績

手術件数：295件

### 主な手術件数

人工関節置換術 74関節

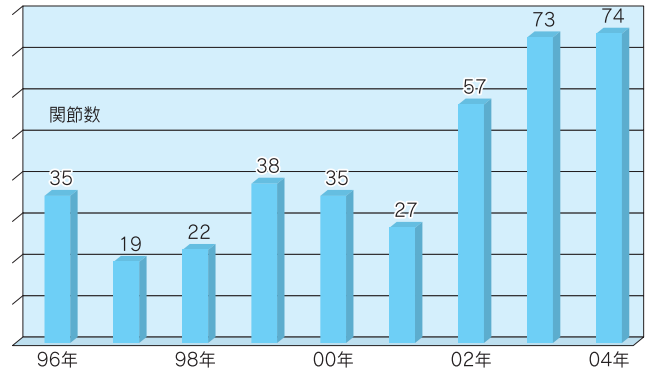
全人工膝関節置換術 56関節

全人工股関節置換術 18関節

骨接合 81件

大腿骨人工骨頭置換術 22関節

## 人工関節（股関節・膝関節）の手術件数



96年より04年6月までの手術件数 390関節

02年より県内第3位の手術件数を誇ります。

## 人工関節（モデル）

### 人工膝関節



### 人工股関節



### 人工膝関節の手術前・手術後の膝の変形矯正



O脚もこのように矯正されます。

### 深屈曲可能な新しい人工膝関節で手術を受けた患者様



新しい人工関節では写真のように深屈曲（155度）が可能となっています。当院でもこの機種を採用し手術を行っています。（残念ながら耐久性の問題のため正座は出来ません）

# 整形外科リウマチ科の紹介

整形外科リウマチ科部長

甲斐睦章

整形外科とは運動器（骨、関節、筋肉、靭帯など）の機能を分析し、これを是正する医学の一分野です。

特に記念病院で私たちが力を入れている分野は膝や股関節を中心とした関節外科、リウマチに対する薬物療法・手術療法、骨折などの外傷、骨粗鬆症の治療です。

今回、その中で特に人工関節置換術について書かせていただきます。

## <人工関節置換術とは？>

関節を人工物で置き換える手術のことを人工関節置換術といいます。人工関節置換術は障害を受けた関節の機能を回復することを目的とします。現在、体のあらゆる部分の関節置換に人工関節は用いられていますが、この中でもっとも成績の優れている部位は膝関節や股関節で肘関節や肩関節がこれに次ぎます。膝関節や股関節の10年成績（手術をして10年間何の障害もなくすごせる状態）は95%を越えています。最近では20年成績も90%を越えるとの報告もあります。

さて、どのような患者さんが手術を受けているのでしょうか？

- 1) 股関節や膝関節が痛い
- 2) 変形が強い
- 3) 関節がグラグラする
- 4) 関節が曲がっている（O脚やX脚）

などの症状があり、薬を服用しても、あるいは杖や装具を使っても疼痛が軽減せず一人での外出が出来なくなってきた時が手術の良いタイミングで

す。いよいよ歩けなくなってからでは、筋力の低下や関節の拘縮で手術後のリハビリテーションが大変になります。対象年齢は60歳から80歳位までの方とされていますが、関節の状態やリウマチの患者さんでは若年者でも適応となります。

最近の人工関節の進歩は目を見張るものがあります。金属やプラスチックなどの材料の改良のみならず、特に膝関節では日本人の生活様式に合うようによく曲がる膝の開発が進んできました。従来的人工膝関節では曲がりはおおよそ120度が限界でしたが、最新機種は155度（正座に近く）曲がる人工関節が開発され、私たちもこの機種を採用し、手術を行っています。残念ながら耐久性の問題のため実際に正座はできませんが、深屈曲が可能となったことで低いすからの立ち上がりなど多くの日常生活の場面で楽に行動が可能となりました。

後療法（手術の後の安静度やリハビリテーションなど）も骨折などに比べると非常に簡単で早く自宅に帰れるようになりました。手術が終わるとベッドに寝ている暇はありません。手術の翌日より手術をした股関節、膝関節を動かすはじめ、3日目より立つ練習が始まります。術後1週間目には歩行が可能となります。入院期間も3週間から4週間程度で自宅に帰ることが可能です。

私たちは平成8年より多くの人工関節手術を行ってきました。平成15年、16年は県内でも3番目（宮崎市内で1番）に多い手術件数となっています。



## 記念病院 理念

### 「人間愛」

#### 記念病院 基本方針

1. 患者様の人権と意思を尊重し、患者様の立場に立った医療を提供します。
2. 地域の中核的病院として、専門的且つ高度な医療を実践します。
3. チーム医療を推進し、より良い医療を目指します。
4. 豊かな人間性を兼ね備えた医療人を育成します。
5. 職員が意欲を持って働ける職場環境を作ります。

脳卒中は寒さや血圧に関係があることは以前から言われていますが、これは寒いときに手足の血管が収縮して末梢の血管抵抗が増えるためです。特に気を付けていただきたいのが血圧の急激な変化です。例えば入浴前に脱衣所で体が冷えると血圧が上がり、その後入浴で体が温まり逆に血圧が低下します。また夜間暖かい布団の中から寒いトイレにたつと血圧が上昇します。早朝覚醒時に血圧が上がることはよくみられますので、特に朝のトイレも注意が必要です。脱衣所を暖めておく、風呂の温度を41度以下にする、長風呂を避ける、トイレにたつときは一枚多く服を着るなどちょっとした注意で血圧の急激な変化を避けることができます。4月といえども朝夕は冷え込むことがあります。どうぞご自愛ください。

脳外科 奥 隆充

